

# 「国際的に脅威となる感染症対策の強化に関する基本計画」 及び「薬剤耐性(AMR)対策アクションプラン」の改定について

資料3

## 「国際的に脅威となる感染症対策の強化に関する基本計画」及び「薬剤耐性(AMR)対策アクションプラン」の改定等について(令和4年3月31日国際的に脅威となる感染症対策推進チーム申合せ)

「国際的に脅威となる感染症対策の強化に関する基本計画」(平成28年2月9日国際的に脅威となる感染症対策関係閣僚会議決定)及び「薬剤耐性(AMR)対策アクションプラン」(平成28年4月5日国際的に脅威となる感染症対策関係閣僚会議決定)について、令和4年度末完了を目途に、改定に向けた作業を行うこととする。

これに伴い、上記の両計画については、計画期間を令和4年度まで延長を行うこととする。

## 2030年SDGs目標年に向けての我が国のグローバルヘルス戦略 (令和4年5月24日健康・医療戦略推進本部決定)

### 11. 薬剤耐性(AMR)への対応を含むワンヘルス・アプローチの強化

今後、日本は2022年度末完了をめどに、「AMR対策アクションプラン」改定に向けた作業を行い、アクションプランを確実に実施していく。

## 新しい資本主義実行計画フォローアップ (令和4年6月7日閣議決定)

### (国際展開)

・人獣共通の感染症も含めた感染症対策の円滑な実施のため、グローバルバイオコミュニティを含め、緊急事態対応ができる体制を構築する。また、「国際的に脅威となる感染症対策の強化に関する基本計画」及び「薬剤耐性(AMR)対策アクションプラン」を2022年度末までを目途に早期に改定するとともに、ワンヘルスアプローチを考慮しつつ、AMR対策など国際的に脅威となる感染症に対して政府一体で行う感染症対策を強化する。

## 健康・医療戦略の実行状況と今後の取組方針2022 (令和4年6月21日健康・医療戦略推進本部決定)

### 2. 健康長寿社会の形成に資するその他の重要な取組

#### (AMR対策の推進)

・国際的に脅威となる感染症対策関係閣僚会議(2015年9月11日閣議口頭了解)において2016年4月5日に決定された「薬剤耐性(AMR)対策アクションプラン」に基づき、必要な対策を推進している。「薬剤耐性(AMR)対策アクションプラン」については、2022年度末完了を目途に、改定に向けた作業を行う。